

製造 ダイカスト
鍛造 プレス
材料
機械加工
樹脂加工 樹脂成形
工具刃具
表面処理 表面加工 熱処理
電子部品 実装
金型 治工具
装置 自動機
研究 開発
ソフトウェア システム
巻線 電工
製缶 溶接
食材生産
食材加工
食品加工
食品販売
その他

株式会社マイクロフェーズ

ナノテク、エネルギー、環境分野の研究開発の便利屋さんを目指しています

事業概要

- ナノカーボンを含む新規ナノ材料の開発とそれらの合成装置の製造・販売
- 当社は、ナノテクノロジーの研究開発を事業の柱とする筑波大学発ベンチャーです。“役に立つ研究開発”をモットーに設立しました。お客様や社会のニーズに沿うような研究開発を続ければ、最初シーズであったナノ材料も、いつかは役に立つ既存製品に組み込まれるようになります。当社の役割は、遠い「いつか」に近い「いつか」に短縮することだと考えています。

優位技術など

主な製品及びサービス

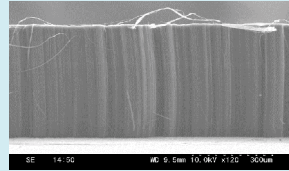
● 卓上型CNT合成装置

エタノール原料はもちろん、アセチレンガスなどの炭化水素原料ガスの導入ポートも標準装備し、長尺タイプの垂直配向CNTおよび粉末タイプCNTを合成する装置です。簡単、小型、廉価、そして高品質。

触媒前駆体をフィラメント加熱機構で事前に加熱昇華させることにより、基板や担体（Si、石英、セラミックスなど）に触媒をその場で担持させることができ、別途触媒作製プロセスが原則不要になります。



卓上型CNT合成装置MPCNT-Premium



垂直配向CNT



グラフェンCVD成膜装置
MPCVD-Graphene

● グラフェン成膜装置

グラフェン膜を合成するための管状炉タイプの熱CVD装置です。CVD法で触媒基板（Cuなど）にグラフェン膜を成長するには、基板の急冷が重要要素の一つと言われています。本装置には、炉心管がそのまま、加熱部だけをスライド移動できるような機構が設けられています。このスライド機構により、炉のホットゾーンをサンプル位置から素早く外すことができ、サンプルの急冷が可能になります。

● 長尺カーボンナノチューブ(LLCNT)

当社推奨の長尺MWCNT(長さ:50~500μm)。細長く、結晶性も高いので、架橋効果と導電・補強効果が高い。LLCNTを水溶性液体やゴム性溶液に分散させたCNTペーストもサンプル出荷しております。

企業概要

代表者:太田 慶新
資本金:1000万円
従業員:3名
設立:平成11年12月

主要製品

卓上型CNT合成装置、ナノカーボン/グラフェンCVD合成装置、簡易型BET比表面積測定装置、ナノカーボン材料(CNT粉末、CNTペースト、CNT黒体、垂直配向CNT基板/シート、カーボンマイクロコイル等)

主要取引先

各種認証、認定、資格等

主要設備

設備名	能力	台数	設備名	能力	台数
SEM		1	CVD装置		3
EDX		1	成膜装置		3
Raman		1	雰囲気炉		3

お問い合わせ

- ◆ 連絡担当者: 代表取締役 太田 慶新
- ◆ TEL: 029-848-3322 ◆ FAX: 029-848-3323 ◆ E-mail: info@microphase.co.jp
- ◆ URL: <http://www.microphase.jp/>
- ◆ 住所: 〒300-2651 茨城県つくば市鬼ヶ窪1147-9